



日本商工会議所

The Japan Chamber of Commerce and Industry

平成27年度 商工会議所婚活支援事業 実施状況調査

平成29年2月23日

日本商工会議所

産業政策第二部

目次

1. 調査概要
2. 調査結果概要
3. 調査結果
 - 3.1 実施状況
 - 3.2 婚活支援事業の開催内容と事業主体
 - 3.3 参加者の評価
 - 3.4 開催した商工会議所の自己評価
 - 3.5 成功のために重要と考える要素・工夫している点
 - 3.6 解決すべき課題
 - 3.7 婚活支援事業を実施しなかった理由
 - 3.8 平成28年度の計画
 - 3.9 事例紹介(一覧表)
 - 3.10 国や地方自治体に対する意見・要望
- 別紙 参考情報 (成功事例 詳細版)

1. 調査概要

① 調査目的	<ul style="list-style-type: none">地域経済の活性化等の目的から各地商工会議所が実施している婚活支援事業の実態を把握する。取り組み内容や意見等について情報共有し、各地商工会議所における今後の活動の参考とする。本事業に関する国や地方自治体に対する意見や要望を把握し、日商の提言等に反映させていく。
② 調査期間	平成28年11月11日～12月28日
③ 調査対象	全国515商工会議所
④ 回答商工会議所	403商工会議所(回答率78.3%)
⑤ 調査方法	イントラネットによる調査
⑥ 調査内容	各地商工会議所における平成27年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の婚活支援事業実施状況

※「婚活支援事業」とは、独身の男女を対象に、出会いの場を提供することを目的としたパーティー・イベント・街コンなどを開催する事業を指す。

※本調査は平成19年度実績以降、継続的に実施している。

2. 調査結果概要

- 全国170商工会議所(42.2%)において実施。
- 総実施回数260回。総参加者17,851人。(カップル成立数1,733組(19.4%)*)
- 実施商工会議所のうち86.5%が好評を得たと回答。事業結果について「地域や会議所に対する評価・知名度の向上」を挙げる回答が多い。
- 平成28年度に実施を止める商工会議所が27、新規実施または再開を計画する商工会議所が42。
様々な事情から実施する商工会議所に変動はあるものの、有効回答の4割以上の商工会議所における実施が継続的に見込まれており、関心の高さは維持されている。
- 国や自治体に対しては、補助金拡充に対する要望とともに、自治体との連携強化や、行政サービス・施設の利用環境の改善要望が多い。

※1733組の中には、イベント中にペアとなったのみで交際には至らなかったカップルが含まれる。(最大74組)
男女比にかかわらず総参加者数の2分の1に占める1,733組の割合を求めた値。

3 調査結果

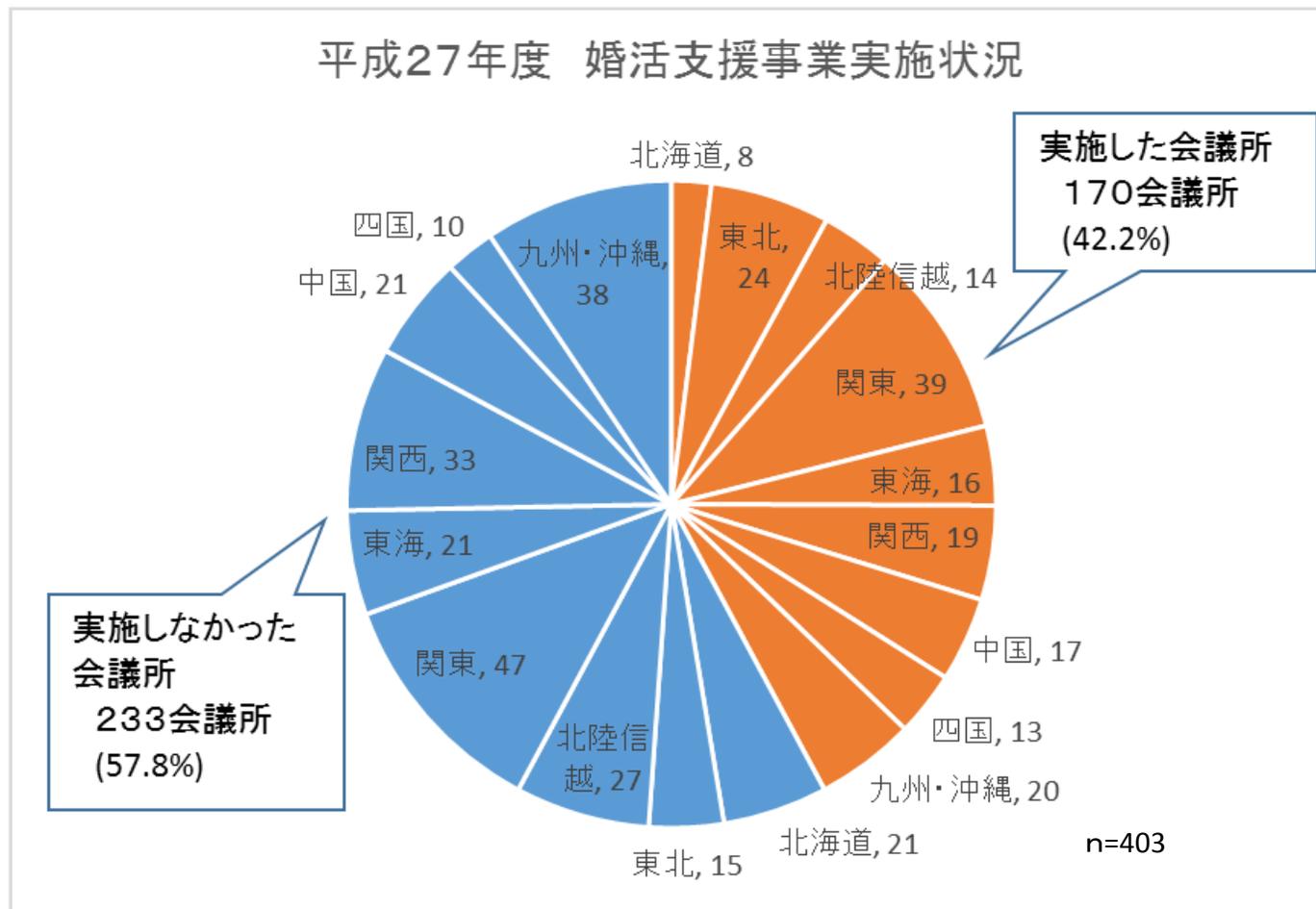
3.1 実施状況

- ・実施した商工会議所が4割程度という傾向は平成24年以降変わらない。
- ・東北ブロックの実施率が最も高い(61.5%)。

※東北ブロックは本調査への回答率が最も高かった地域(86.7%)。

<参考>

- ・平成26年度 実施率 44.5% (回答商工会議所数: 382)
- ・平成25年度 実施率 44.2% (回答商工会議所数: 382)
- ・平成24年度 実施率 43.7% (回答商工会議所数: 387)
- ・平成23年度 実施率 36.8% (回答商工会議所数: 364)
- ・平成22年度 実施率 27.0% (回答商工会議所数: 348)
- ・平成21年度 実施率 18.5% (回答商工会議所数: 275)
- ・平成20年度 実施率 13.2% (回答商工会議所数: 301)
- ・平成19年度 実施率 6.2% (回答商工会議所数: 301)



3.2 婚活支援事業の開催内容と事業主体

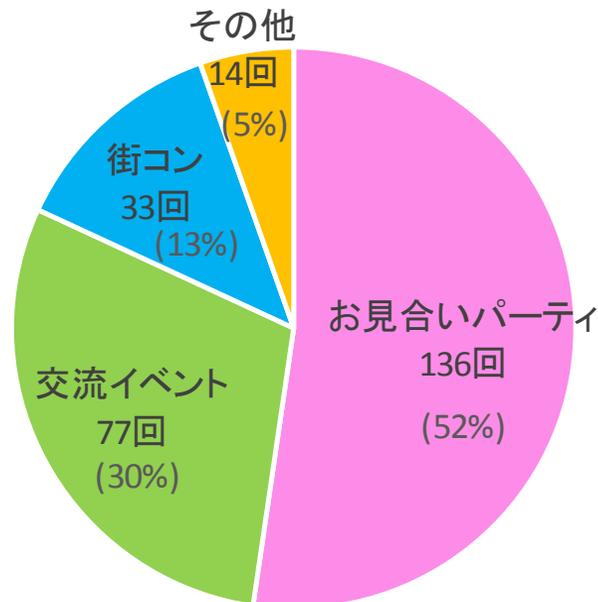
- ・お見合いパーティ形式の開催が約半数。
- ・商工会議所の単独開催が最も多い。近隣商工会議所との共催は6%に留まる。

開催内容（全開催回数：260回）

★その他の内容

- ・婚活イベント事前セミナー
- ・地元の観光スポットを巡るバスツアー
- ・会員制の1対1のお見合い事業
- ・映画鑑賞会
- ・男性限定パーティー対策セミナー

他

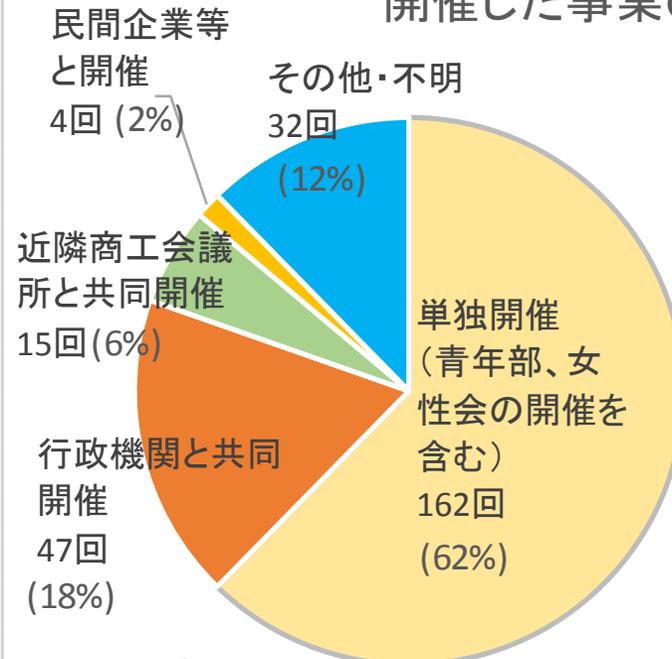


n=170
(平成27年度に婚活支援事業を実施した商工会議所)

開催した事業の実施主体

★その他の内容

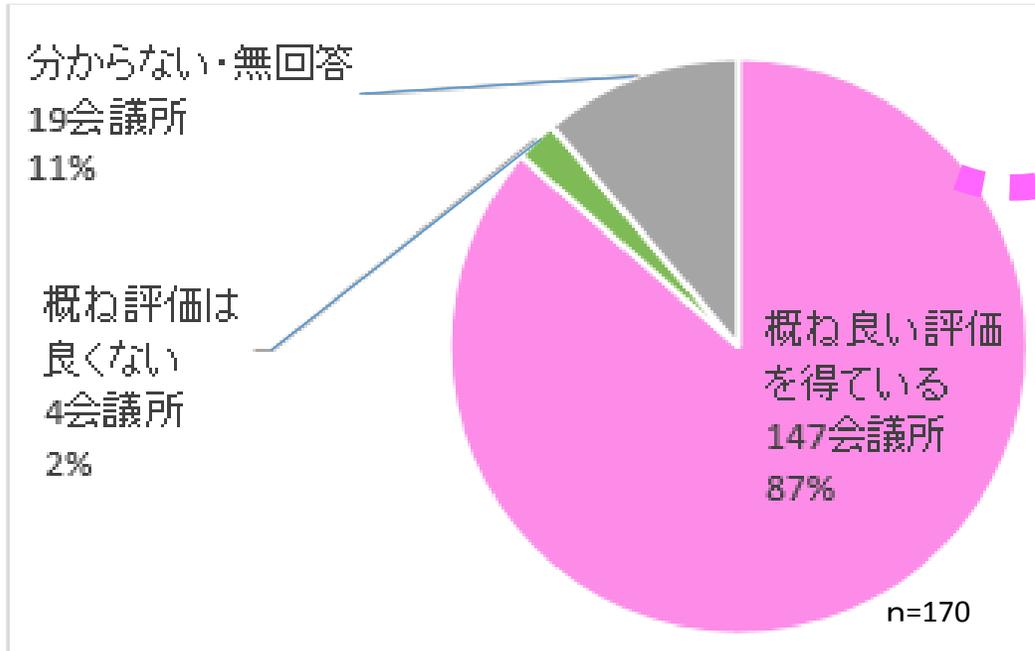
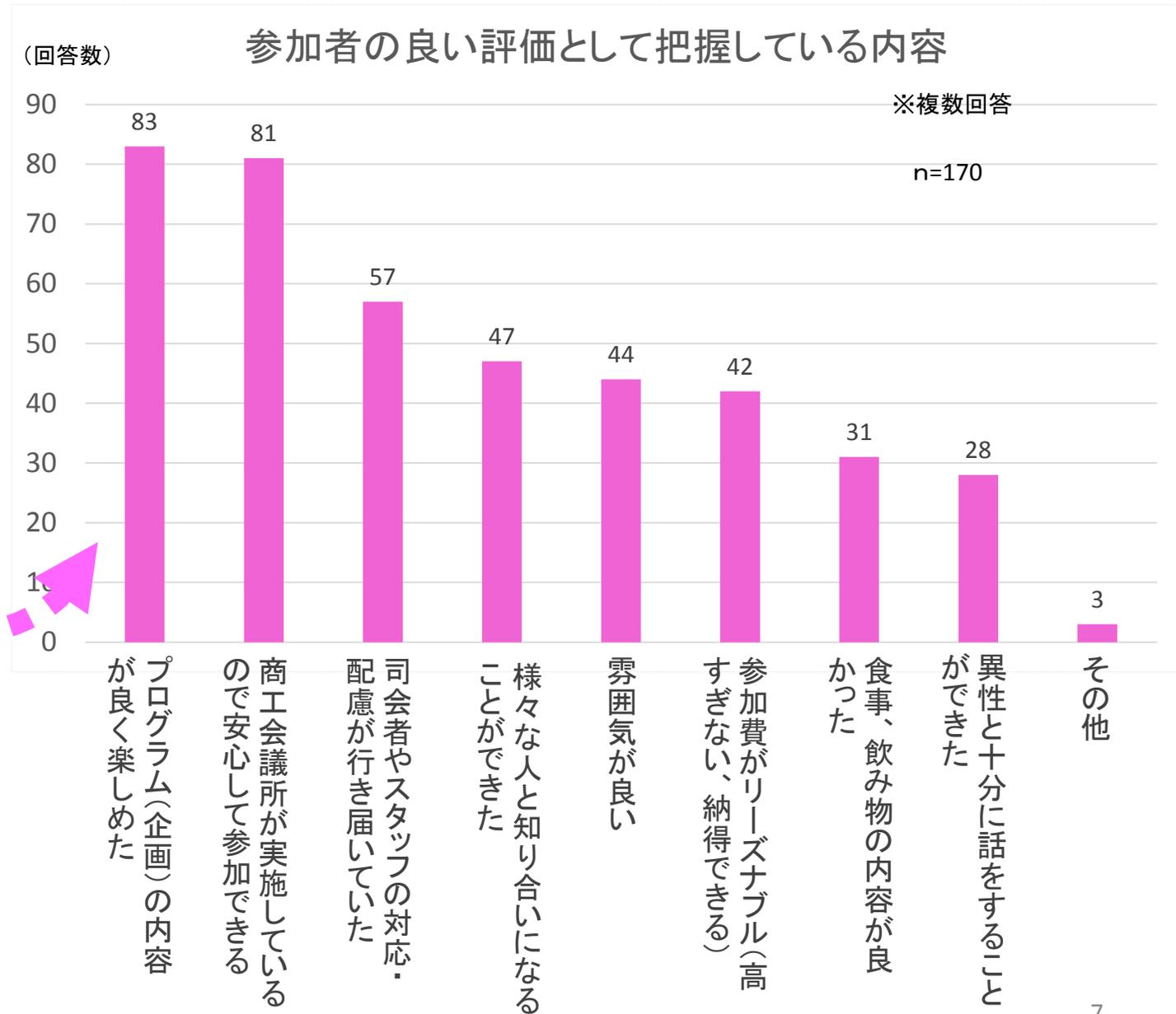
- ・周辺町村の商工会
- ・商店街によるイベント
- ・地元の建設業協会と共同開催
- ・会議所青年部と工業団地組合青年部等で任意団体を立上げ
- ・NPO団体とB1グルメまちおこしの団体
- ・雇用対策協議会事業として開催
- ・法人会青年部
- ・県の結婚支援センターと共同開催
- ・市の実行委員会に実行委員として参加



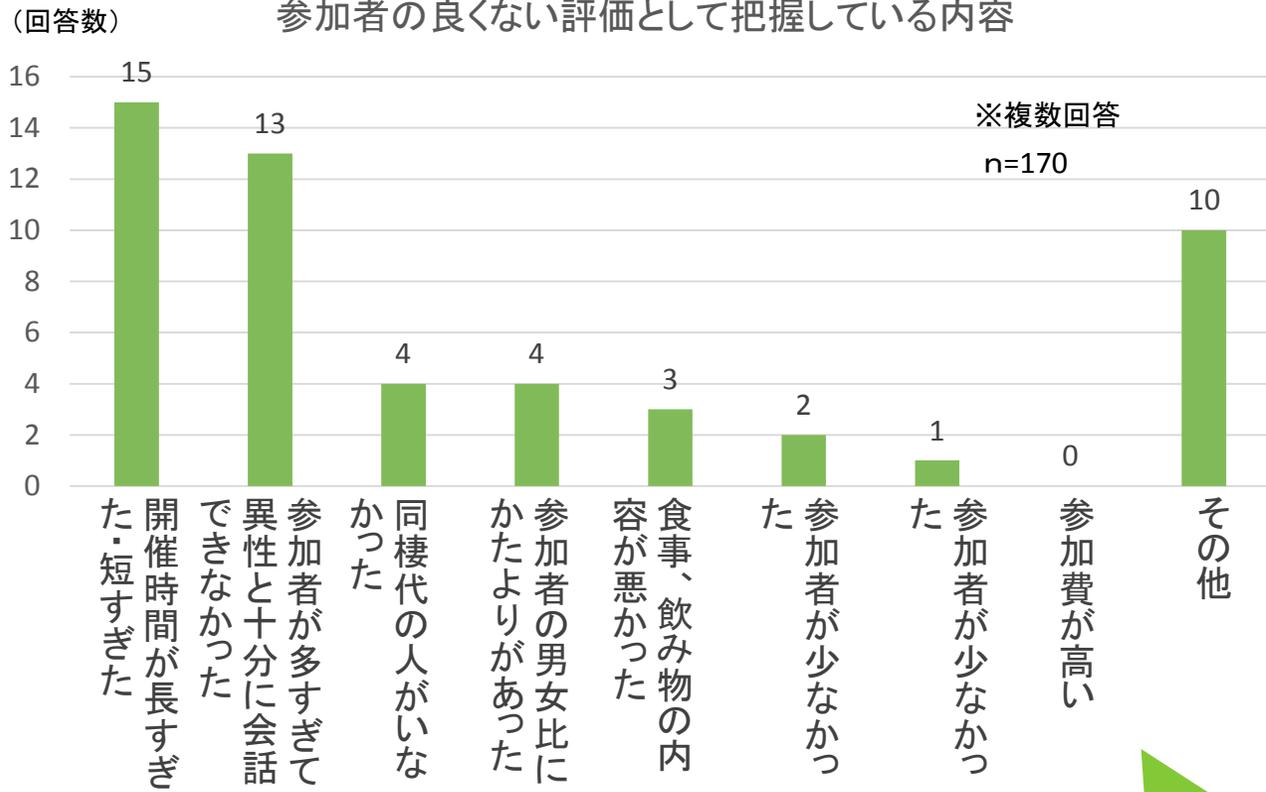
n=170
(平成27年度に婚活支援事業を実施した商工会議所)

3.3 参加者の評価(1) — 良い評価 —

- ・プログラム(企画)の内容が本事業に対する評価の決め手になっている。
- ・商工会議所に対する安心感・信頼も、参加者の高評価理由の上位に挙げられた。



3.3 参加者の評価(2) ー良くない評価ー



- ・参加者が十分に会話することのできる人数、時間とすることが重要。
- ・交流イベントとして参加者を募った場合には参加者の意識が一様ではない可能性に注意が必要。

★その他の内容

- ・参加者全員が一对一で会話する機会を設けたが席の移動等で手間取った。
 - ・告白の方法に対してクレームがあった。
 - ・写真撮影が嫌だったとの意見があった。
 - ・1対1のトーク時間が短かった。・食事をする時間が短かった。
 - ・単に楽しい集まりと聞いて参加した人は、告白タイムの様な企画に困惑した。
 - ・告白タイムを負担に感じる参加者がいた。
- 他

分からない・無回答

19会議所
11%

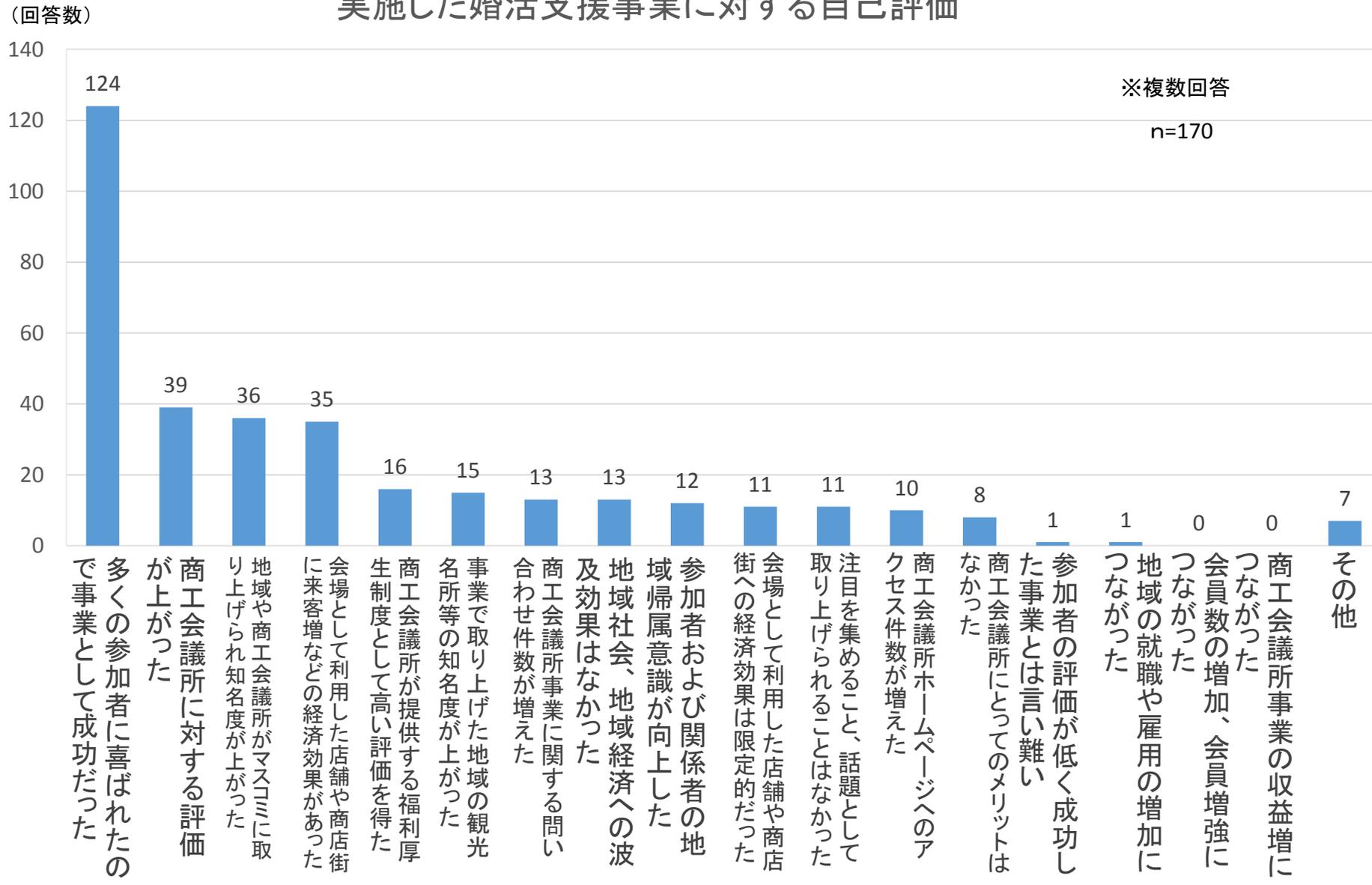
概ね評価は
良くない
4会議所
2%

概ね良い評価
を得ている
147会議所
87%

n=170

3.4 開催した商工会議所の自己評価

実施した婚活支援事業に対する自己評価

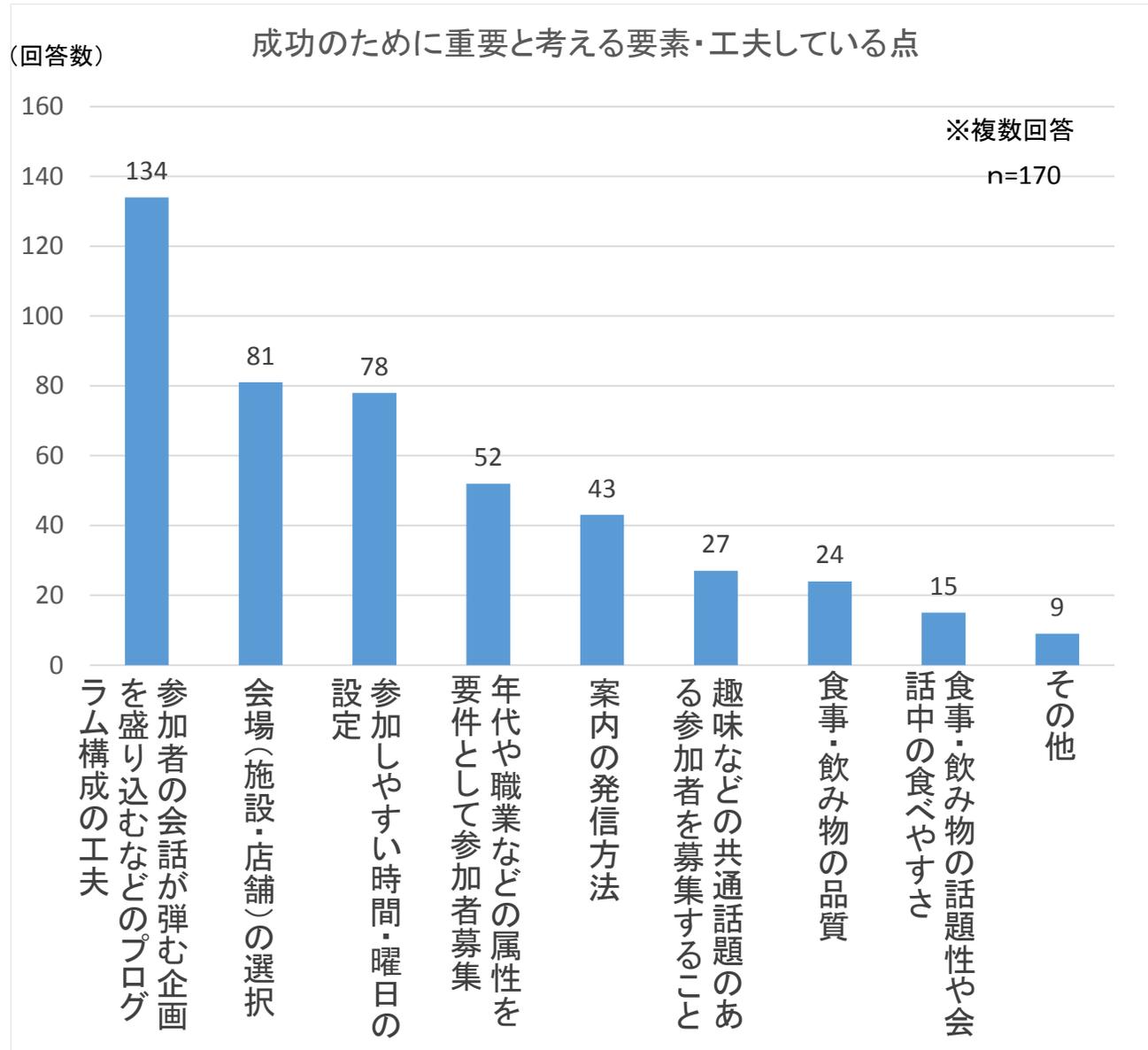


・商工会議所に対する評価の向上や、地域や会場の知名度アップを評価する回答が多くみられた。

★その他の内容

- ・会員企業の後継者がカップル成立となり、事業承継への希望が見えた。
- ・会員事業所限定サービスとして実施し、会員サービスの向上に寄与した。
- ・イベントでの出会いを通して成婚実績が上がったことから、成果はあったと考える。
- ・青年部に対する評価が上がった。他

3.5 成功のために重要と考える要素・工夫している点



- プログラム、企画作りを重視して計画している商工会議所が最も多い。
- 参加者が集まりやすく応募しやすい会場選定・日程設定も重要。

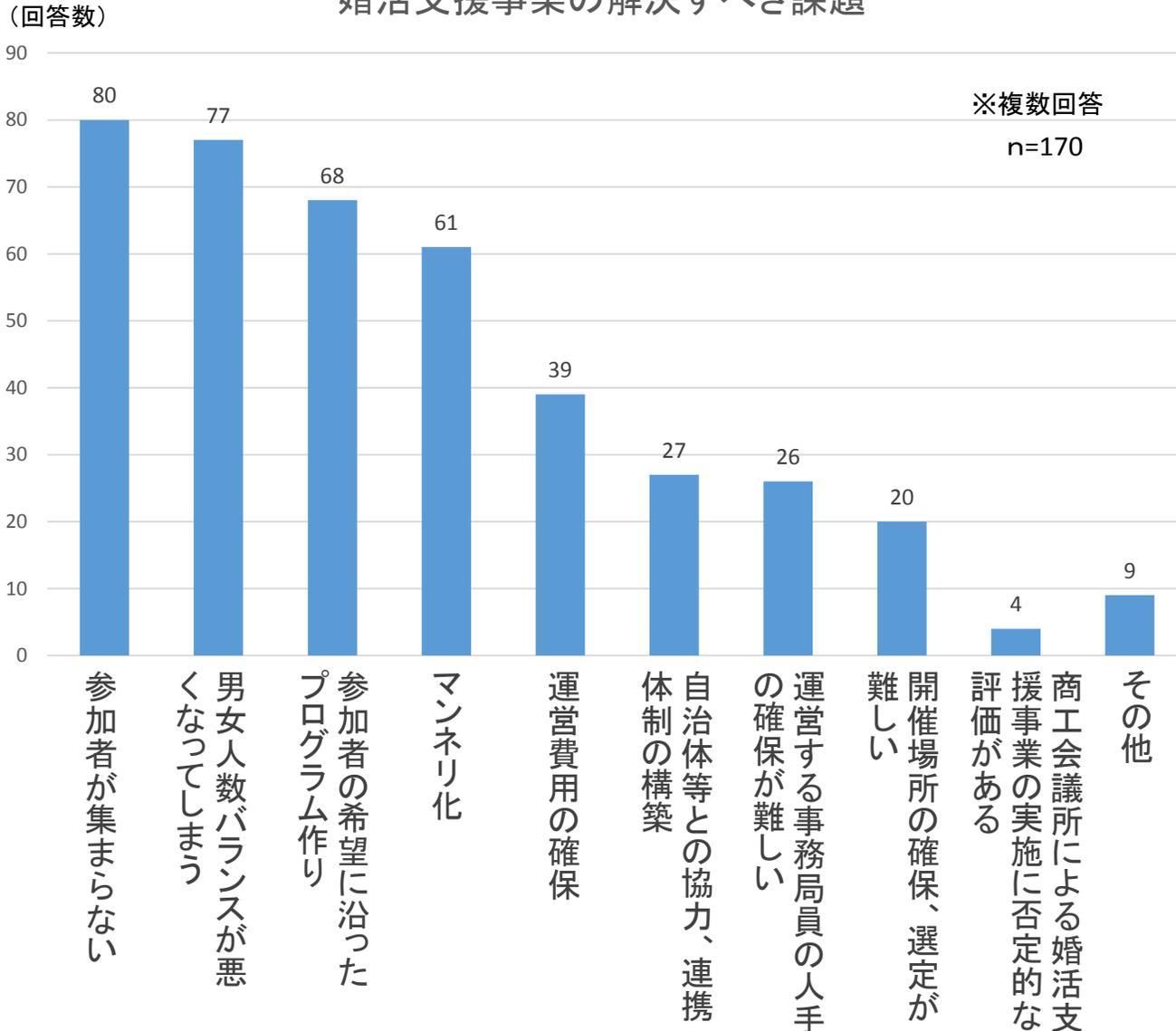
★その他の内容

- 参加者の年齢層を広げすぎないほうが良い。
- 婚活事業に参加したい人を予め登録し、登録した人へ企画パーティーや他機関が実施する婚活情報を提供する案内方法を用いた。
- 「婿取り婚」として目的を絞ることで、女性が参加しやすくなった。
- プロフィール用紙を作成し、会場内で事前に男女別に掲示することで相手を絞りやすくした。
- 話したい相手を独占できる時間(10分程度)を指名カードを使い活用してもらっている。
- テーブル毎に会話を弾ませられるよう青年部がテーブルマスターとして介入している。
- 明るく楽しい雰囲気をつくることが重要。
- お得感、特別感。

他

3.6 解決すべき課題

婚活支援事業の解決すべき課題



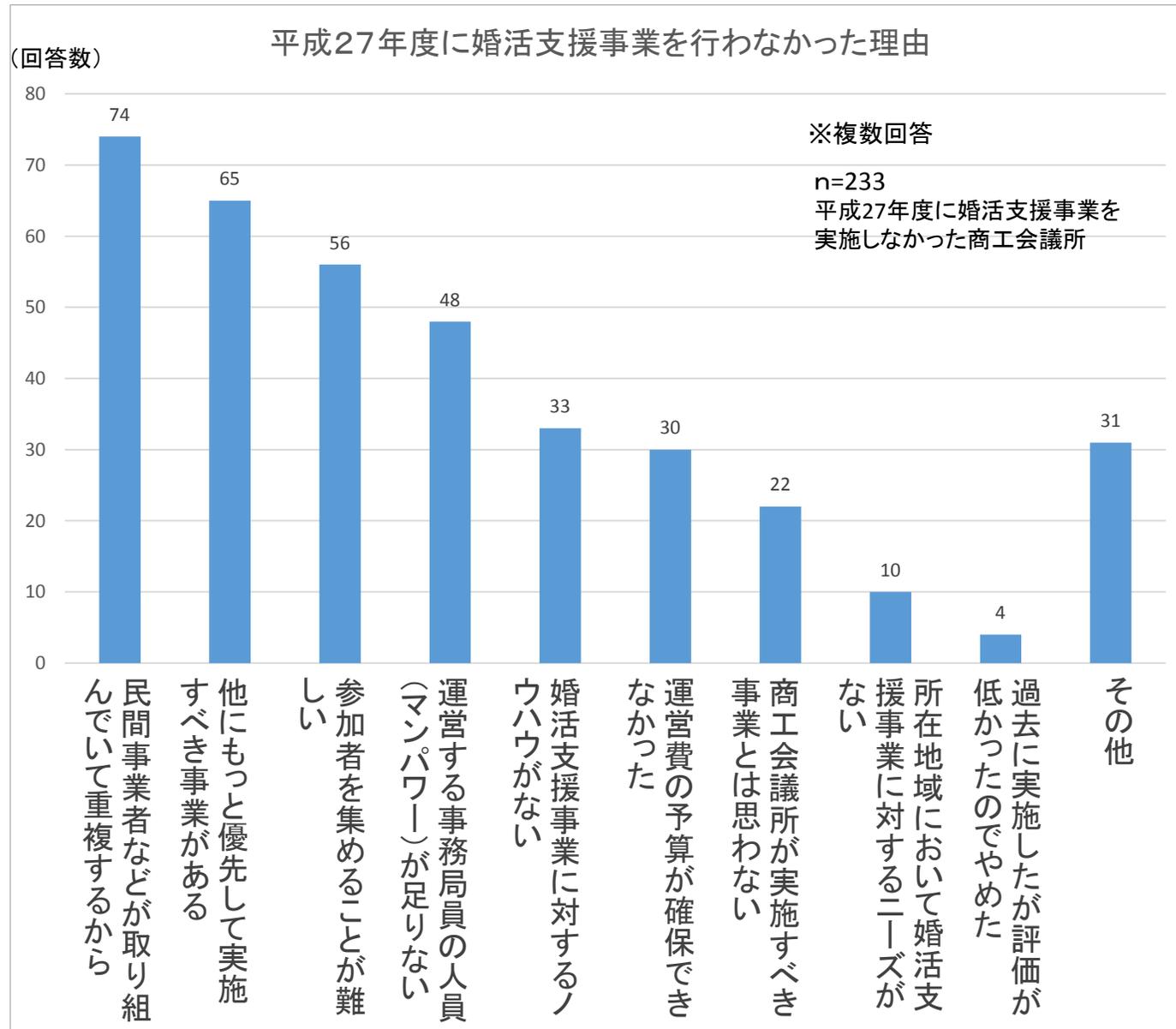
- 参加者募集に関する問題が上位2点。次いでプログラム企画に関する課題が2件。
- 費用負担と事務局の人的負担を挙げる指摘も比較的多くみられる。

★その他の内容

- 締切ギリギリの申込み者が比較的多く対策が必要。
- 当日キャンセルの抑制が課題。
- 非常に手間がかかり負担が大きい。
- 男女間の年齢差が大きい。年齢のバランスを取る方策が必要。
- 補助金を使っている事業であるが、人集め、気遣いなど非常に苦労する。
- 個人のプライバシーの問題もあって、イベント後、結婚に至ったか確認が難しく終着点の見つからない事業。本来の会議所業務ともかけ離れているため、今後は開催しない。
- 毎年同じ参加者が数名出てきてしまっている
- わがままな参加者がいる。当人たちより周り(親等)が一生懸命なケースがある。
- 民間事業者との差別化が必要。

他

3.7 婚活支援事業を実施しなかった理由



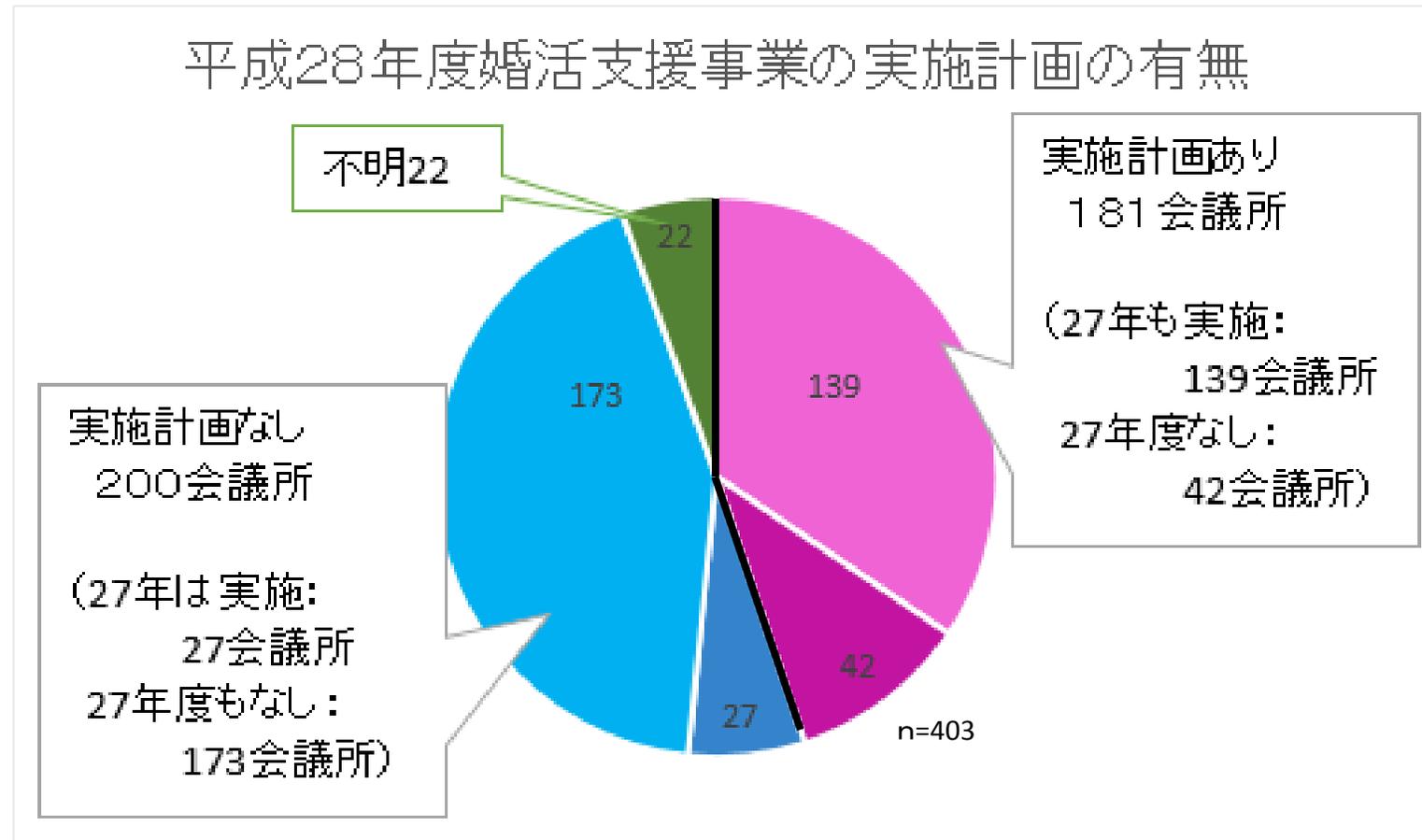
- 民間事業者との事業重複を懸念する回答が1位。
- 商工会議所事業としての優先度は低いとする意見、商工会議所事業としての妥当性に懐疑的な意見も多い。(2位、7位)

★その他の内容

- ・自治体が行っているため重複するので行わない。
- ・他機関と実行委員会形式で運営を過去2回実施したが、人的な継続が困難であった。
- ・市役所との共同開催をしたが、翌年から市役所が実施しないことに決めたため。
- ・地域振興とは関係ないと判断され、市の補助が切られて以来実施していない。
- ・婚活ではなく、中高年齢者の出会いの場に変更した。
- ・参加者が実施人員に達しなかった為、やむを得ず中止した。
- ・小規模都市なので参加者に限りがある。
- ・過去に民間事業者が街コンを実施したが、商店街役員による評価が低く、会議所が同種の取り組みを実施するのが難しくなった。他

3.8 平成28年度の計画

- 平成28年度は181商工会議所にて実施を計画(前年度比+11商工会議所)。
- 実施を止める商工会議所が27、新たに実施又は再開する商工会議所が42。
- 実施商工会議所は変動するものの、有効回答の4割以上の実施が維持される見込みであり依然として関心は高い。



3.9 事例紹介(一覧表)

会議所名	(i) イベント名	(紹介URLなど)	(ii) 開催形態・内容	(iii) 男性 参加人数	(iii) 女性 参加人数	(iv) カップル 成立数 (組)	(v) 成功の要因 (成功の秘訣、工夫した点、等)	別紙
北見	きたみde婚カツ	http://dd.hokkaido-np.co.jp/event/018567.html	お見合いパーティ	20	20	7	参加男性のみを対象とした事前セミナーを開催。スナックのママさんを講師に迎え、女性とのスマートなコミュニケーションの取り方、自己PRタイムの模擬体験を実施しました。セミナー参加者から成立カップルも誕生。	☆
名寄	第1回リングリングパーティ	https://www.facebook.com/events/676335989191807/	ボウリング、食事等	29	29	1		
美幌	美幌街コン		街コン	113	87		参加チケットを男性3,000円、女性1,000円にリーズナブルして、気軽に参加できるようにしました。また、必ずしもカップル成立を目的にせず、出逢い・交流で場(イベント)の提供として開催したところが喜ばれました。	
鶴岡	第5回鶴岡婚活物語「あなたは私の婿になる」		お見合いパーティ	34	40	7	厚生省労働白書等から初婚における婿取りの割合は全体の2~3%という低い数値があったが、実際に婿取りを希望される女性、婿養子に行ける男性の割合は多いと思われる。このため、女性の視点で取り組んだことにより女性の応募、参加率は伸びた。加えて、カップル成立も20~25%を維持している。	☆
会津若松	どぼこんパーティinあいづ	http://www.aizu-cci.or.jp/a-cci-inC1/02-topics/t2015/t2015-23.htm	お見合いパーティ	20	22	4	建設業界に絞ったことで、行政や各種団体等が実施している婚活事業と差別化ができた。	
新潟	出会いのコーヒーセミナー		交流イベント	16	18	5	婚活事業の実績を多く持つ企業に企画・運営してもらい、カップリングだけでなくセミナーの要素も入れた点。	
柏崎	クッキング婚活			15	15	10	年4回のイベントの中でも、イベント後の成婚率が高いイベントであり、その要因として共同作業がお互いの距離を縮めているものと考えられる。作業に没頭しないように、簡単なメニューを選び、会話をしながら共同作業がしやすい仕組みを考えている。	
加賀	親同士のお見合い会		代理婚活パーティ	24	9	2	北陸で婚活事業を実施している行政団体担当者にも当日参加してもらい、事業紹介やイベント告知、登録などをしてもらい情報提供コーナーを設置。また、お盆前に開催したことにより、お盆の帰省時期に婚活中の子ども同士をお見合いさせる良いタイミングであったようで、お付き合い報告が2件あった。	

3.9 事例紹介(一覧表)

2/5

会議所名	(i) イベント名 (紹介URLなど)	(ii) 開催形態・内容	(iii) 男性 参加人数	(iii) 女性 参加人数	(iv) カップル 成立数 (組)	(v) 成功の要因 (成功の秘訣、工夫した点、等)	別紙
上田	手作りスイーツ婚活 ～少し遅めのバレンタインデー&先取りホワイトデーで新しい出会いを～		19	23	6	一流パティシエを講師にしたスイーツづくりをテーマにしたことで、パーティーだけでは抵抗のある女性も参加しやすい企画とした。 また、2月下旬の開催し、バレンタインデー&ホワイトデーといった恋愛要素を強く押し出すことで宣伝効果を上げた。	
佐久	佐久っと婚活パーティー	http://www.sankei.com/region/news/150816/rgn1508160047-n1.html	39	37	12	北陸新幹線延伸を契機に開催し、北陸(富山・石川等)から女性を募集し新幹線代往復(費用約2万円/人)を補助。お見合いルーレットの他、1日佐久を満喫できる観光コースや地場産品の食事などで婚活(お見合い)色を薄くした。リーズナブルな費用で女性は地元でないため参加しやすく、男性は地元の話をするなどリードできた事等が良かったと考えられる。	☆
ひたちなか	婚活DE愛ひたちなか		39	39	5	・広報について、地元メディア(ラジオ)に職員が出演し広報PRを図った。(反響が大きく、キャンセル待ちを合わせると男性61名女性58名の応募があった。) ・普段体験できないことを企画に取り入れている。(良縁成就を祈願して、ご祈祷) ・お笑い芸人やシンガーソングライターの司会やミニライブを行い、主催者側で盛り上げた。	
大田原	おおたわらde逢いましょう		26	27	16	参加者を飽きさせないスケジュールとイベント。 少人数での実施でしっかり相手と会話ができる時間と雰囲気作り。	
高崎	観音山で縁を結ぼう!		27	27	5	地元の民間事業者も企画段階から参画してもらうなど連携を密にした。募集に対してはチラシなどを配布したものの、出足が遅かったことから、参加者確保のため金融機関や総合病院、当所役員・議員事業所へ当所職員や連携する民間事業者が個別に訪問し、説明・勧奨したことで参加人数を確保できた。 地元里山である観音山の魅力を再発見してもらう為のレクリエーションを昼間から実施したことで、パーティーだけでなく交流の場を設けたことが、カップル成立数に結びついた。	

3.9 事例紹介(一覧表)

3/5

会議所名	(i) イベント名	(紹介URLなど)	(ii) 開催形態・内容	(iii) 男性 参加人数	(iii) 女性 参加人数	(iv) カップル 成立数 (組)	(v) 成功の要因 (成功の秘訣、工夫した点、等)	別紙
太田	第4回おおたdeマチノミ	http://ota-nomi.com/	婚活支援事業	278	280	105	○20歳以上50歳以下の参加者がいる中、座席を年齢層ごとに指定した。 ○主催者が進行役で場を盛り上げ、カップル成立数に貢献した。	
さいたま	さいたま婚活	http://saitama-konkatsu.com/index.html	交流イベント	150	150		青年部によるマンパワー。話かけられない人を助けるコーディネーター制度。参加者が個人情報をおぼろげに隠したまま、趣味などの情報が見られるシステム。事前の男女別説明会。事前の参加費振込。	☆
八街	ヤチ婚	http://www.8cci.ecweb.jp/seinen/yachikon.htm	交流イベント	20	19	3	Facebookの利用。	
君津	きみコン		街コン	100	100	7	経験に裏打ちされた企画・運営。	
横須賀	出会い！ふれあい！よこすか農業体験	https://www.sukalive.jp/shirase/35366.html	お見合いパーティー	7	7	2	男性は市内農家。 女性は市内外から応募可としたこと。	
秦野	秦野本気(マジ)婚		お見合いパーティー	34	23	9	男性の参加資格を秦野市内で事業を営む若手経営者及び若手後継者並びに秦野市内在住・在勤者としたこと。	
静岡	独身男女出会いの場		バーベキュー	29	26	0	自己PRビデオ撮影。 商店街で使えるクーポン券を発行し二次会へ誘導。	
浜松	やらまいか婚活パーティーinはままつ	https://www.hamamatsu-cci.or.jp/news/file/bcae77abe611fd62f558b4593a34f005.pdf	お見合いパーティー	102	104	74	74組は厳密にはカップル成立ではありません。カップル化よりも、ペアで参加できるゲームを用意し、気軽なペア化を優先した結果、74組のペアリングとなりました。出会いの入り口をサポートすることに特化したことで、気軽に参加し、気軽にペアになり、連絡先交換を行ってもらった流れを作りました。出会いの入り口部分のみに焦点を絞った企画が、好評価に繋がったと考えています。	

3.9 事例紹介(一覧表)

会議所名	(i) イベント名	(紹介URLなど)	(ii) 開催形態・内容	(iii) 男性 参加人数	(iii) 女性 参加人数	(iv) カップル 成立数 (組)	(v) 成功の要因 (成功の秘訣、工夫した点、等)	別紙
美濃	婚活郡上おどり	http://www.city.mino.gifu.jp/pages/21461	交流イベント	10	5	3	地元ラジオ局でパーソナリティを務めている方に司会と盛り上げを行ってもらう。食事も立食ではなく、会席を用意する事で、参加者全員が満足に食事を食べる事ができ、良かったとの評価あり。また、日本三大盆踊りの一つである郡上おどりに、浴衣に着替えて一般の参加者の輪に入って一緒に踊る事で、交流が深まりカップルになる確率も非常に高くなる。	
大府	大府ラブストーリー ～始まりの鐘を鳴らすのはあなた～		お見合いパーティー	48	49	15	成立カップルに自作ウェディングベルを鳴らしてもらう。 司会進行をプロのラジオDJに依頼した。 女性を対象に事前のエステ(有償)と当日のメイクサービス(無償)を行った。 スイーツ等、食べ物を女性目線で用意した。	
上野	恋のHAPPY大作戦 春が来た！婚活パーティー	http://iga-ueno.or.jp/wp-content/uploads/2016/01/4329cb243138e44780eeba0031cc3d51.pdf	交流イベントの後、お見合いパーティーをする	44	43	9	・男性は講師による心のメイクセミナー。 ・女性はプロによるワンポイントメイクでそれぞれリフレッシュした後、対面となる。それまでは、受付も別々にして出会いの感激をねらった。 ・その後、グループによる自己紹介タイム。 男性のみ7分立つと他のグループへ移動していく。 今までは、男性は弱い感じであったが、セミナーの効果もあってグループの話し合いも楽しさが感じられた。全体で価値感ゲーム、立食パーティーへと明るい雰囲気の中で9組のカップルの誕生となった。	☆
城陽	Life is beautiful 2015 ～体験教室 de 婚活～		お見合いパーティー、体験教室	51	49	14	<会場>参加者の顔写真つきのプロフィールカードを張り出し、参加者が一目でざっくりと把握できるボードを準備。 <体験教室>参加者100名を3つの体験教室(料理教室・性格診断教室・一流品見極め教室)に分け、まずは小グループでの親密度の形成を図る。(各教室、半強制的に話してもらえる流れを作る。) <ビュッフェ>立食形式のランチタイム(フリータイム)で自由に参加者同士話してもらう。 <ファーストインプレッション>所定の用紙を使い、「私はあなたのことが気になっています。」と相手に間接的に知らせることができる企画。自分のことを気になっていると知れば、より積極的に行動できる。また、スタッフが気になる人へのアプローチを手伝う。 <ファイナルインプレッション>最終、参加者全員が「今後お付き合いをしたいと思います」1人だけを投票し、男女合致すれば「カップル成立」。成立したカップルには、青年部メンバー飲食店で使用できる食事券5,000円分を贈呈。 <抽選会>ファイナルインプレッション集計の待ち時間を活用して、青年部メンバー協賛による、自社商品・製品の進呈。事業所PRを図る。	

3.9 事例紹介(一覧表)

5/5

会議所名	(i) イベント名	(紹介URLなど)	(ii) 開催形態・内容	(iii) 男性 参加人数	(iii) 女性 参加人数	(iv) カップル 成立数 (組)	(v) 成功の要因 (成功の秘訣、工夫した点、等)	別紙
茨木	婚活パーティー2016	http://ibaraki-cci.nishikawaprint.com/	お見合いパーティ	30	30	5	「会話」に重点を置き、ゲームや余興、カップリング発表などは、行なわない。あくまで、出発点となる出会いの場を提供することに集中した結果と思われます。	
高石	高石婚活夜景ツアー	http://www.sankei.com/west/news/160908/wst1609080023-n1.html	交流イベント	20	20	4	本所主催の人気ツアー「工場夜景ツアー」と組み合わせて実施することで多くの方にご参加いただき、ロマンチックな雰囲気の中で交流を行ったことでカップルの成立に繋がった。	
出雲	お結びコンin出雲		まちコン	300	300		青年部事業として行っているが、地元新聞社や地元金融機関と強力なタッグを組んで行うことができたから。	
吉野川	LOVE♡TRAIN 2016		婚活列車	28	27	8	参加者が列車で目的地においてうどん打ち体験や列車内においてゲームを行い、男女が交流できる内容となった。また、毎年、司会はよしもとの芸人に依頼を行っており、男女が話すきっかけ作りに貢献し、カップル成立数が多くなっている。	☆
多度津	バチヨ婚		体験型婚活イベント	16	16	2	共同作業や体験をプログラム内に含む。	
宇和島	真珠でつなぐ縁 Uwajima恋活	https://www.msc-ehime.jp/event/event_preview.php?id=1960	交流イベント	15	15	8	男性は会員事業所に限定し(有職者)、女性は公的結婚支援機関の登録者を対象とすることで、真剣に結婚を考えている女性に対し、現実的に将来のことを考えることができる相手を引き合わせることができた。	
玉名	SEA SIDE PARTY		交流イベント	31	23	7	有明海を挟んでの玉名(熊本県)、島原(長崎県)にて参加者を募集。島原のホテルで交流イベントを行った。地元での開催ではなく、他の地域の方とも交流ができた事が成功に繋がった。※玉名・島原間 フェリー利用で45分程	

3.10 国や地方自治体に対する意見・要望

(1) カテゴリ別件数

- 補助金の拡充、継続に関する要望(17件)
- 行政との連携等に関する意見、要望
(補助金、資金面以外の意見、要望)(14件)
- 国、自治体による少子化対策、結婚支援政策に対する意見(14件)
- PR協力・情報提供への協力(5件)
- その他(16件)

3.10 国や地方自治体に対する意見・要望

(2) 代表的な意見の内容

1/5

■ 補助金の拡充、継続に関する要望

- (人件費等を含む)運営資金も補助の対象にしてほしい。
- 自治体の補助金は参加者募集地域に対する制限が厳しい。条件緩和してほしい。
- 参加者集めのためには参加料をリーズナブルにすることが不可欠。自治体からの補助金が年々減少傾向なので拡充を希望する。
- 効果の高いイベントとするためには会場・料理・宣伝方法などの充実が必要。参加料・自主財源での運営には限界があるので補助金メニューの拡充を希望。
- イベントの内容に厳格な制限のない弾力的な支援をお願いしたい。
- 地方自治体の中には、なかなか成果の出ない婚活事業への補助金の見直し、廃止がされる地方自治体が増えてきているように感じるが、補助金なしでは事業の遂行が難しい現状にある。婚活事業への補助金継続と補助事業条件の緩和をお願いしたい。
- 民間団体が行う婚活支援事業に支援金を含むサポートをお願いしたい。

3.10 国や地方自治体に対する意見・要望

(2) 代表的な意見

2/5

■ 行政との連携等に関する意見、要望

- 会場として公的施設を柔軟に利用させてほしい。
- 地域それぞれ行政の温度差が目立つ。しっかりした協力体制がほしい。
- 会議所が出会いの場創出事業を担当し、行政が成立したカップルのフォローアップ、結婚・少子化対策を図るなどの役割分担で連携をすすめたい。
- 県と市と会議所の協力連携がとりづらい。次年度事業を決める前に担当者会議を開催し、事業内容のすみわけや協力体制を確認する機会があるといい。
- 委託事業で街コンを行っているが制約が多い。商工会議所の裁量範囲を拡大してほしい。
- 司会などノウハウの必要な要素について、経験のある担当者の派遣などの支援が欲しい。
- 少子化や企業後継者の未婚対策として、自治体の積極的な取り組みを強くお願いしたい。
- 県内を(単独自治体に限定せず)ブロック別で交流会などの婚活支援事業が実施できる体制づくりを検討してほしい。
- 応募対象者のうちの一部を会員事業所としたことで、行政における広報の活用が一部限定された。今後はもっと連携を密にしていきたいと考えている。

3.10 国や地方自治体に対する意見・要望

(2) 代表的な意見

3/5

■ 国、自治体による少子化対策、結婚支援政策に対する意見

- カップル成立しても成婚率が低い。国や自治体の取り組みとしてもっと成婚率を向上させる施策を講じるべき。
- 国として結婚を促進するならば、結婚お祝い制度や税制面での優遇措置など、思い切った政策が必要ではないか。
- 男性の意識を高める取り組みが今後ますます必要になるのではないか。
- 男女が共に働く社会において少子化対策をするのであれば育児休業取得者とその勤務先企業にもっと補助を出すべき。
- 子供の育成にかかる費用(特に教育費)が大きいことも少子化の一因。各家庭が子供のために支出する費用への助成もしくはその他の負担軽減の仕組みは考えられないか。
- 本地域における少子化の大きな原因は若年層の他地域(首都圏等)への流出であるため、Uターンを促すことが最重要課題である。都市部に労働力が集まる現状を打開し、地域の人口の維持・増加につながるような長期的な施策等を打ち出して頂きたい。

3.10 国や地方自治体に対する意見・要望

(2) 代表的な意見

4/5

■ 国、自治体による少子化対策、結婚支援政策に対する意見(つづき)

- 低収入の若年者が多い為、結婚式費用一部補助も考えられないか。
- 「少子化対策」を進めるのであれば、学生(進学や就職を控えた)を対象に、ライフプランニングの重要性とともに教育・啓蒙していく必要があるのではないか。
- ワークライフバランスの周知と環境整備が進むと、結婚に対する意識も上がると思う。
- 本年度やっと行政が少子化対策の一環として婚活支援に動き出してくれたものの、経済界との考え方に温度差がある。
- 行政当局へは、出会い→結婚→出産→子育て支援→働く女性の環境支援というような一連の支援を統括する組織の創設を要望する。
- 中小企業の後継者が結婚できない、中小企業の後継者が結婚相手として敬遠される、という全国的な社会風潮を変える対策が必要。
- 高齢者支援も理解できるが、やはり将来を見据えて少子化対策への施策や予算付けが必要と考える。

3.10 国や地方自治体に対する意見・要望

(2) 代表的な意見

5/5

■ PR協力・情報提供への協力

- 個人情報保護の観点からフォローアップ調査は難しい。自治体がどのように調査しているか知りたい。
- 特に広報面で支援を強化して頂きたい。
- 成果(効果)の見込める婚活支援事業の運営方法や内容等、好事例の情報を提供してほしい。

■ その他

- 未婚の男性が都会の女性に会いに行くツアー、未婚の都会の女性が地方の男性に会いに行くツアーなど、自治体のネットワークを使って検討してほしい。
- 話すことを苦手としている男性の割合が高く、みだしなみ、話し方、話の内容等について指導して自信を持たせることが必要な場合もある。
- 少子化対策として婚活事業は実施すべきだが、民間などに委託する方が良い。

平成27年度 商工会議所婚活支援事業 実施状況調査

作成： 日本商工会議所 東京商工会議所
産業政策第二部

監修： 日本商工会議所 女性等活躍推進専門委員会
東京商工会議所 多様な人材活躍委員会

別紙 参考情報 (成功事例 詳細版)

主催者	北見商工会議所・きたみde街コン実行委員会
タイトル	きたみde婚カツ
開催日時	2015年12月23日(水・祝)、2016年2月14日(日)17:00~20:30
会場	ホテル黒部(北見市内ホテル)
参加者数	12/23 男性:20人 女性:20人 2/14 男性:17人 女性20人
参加条件	12/23 25~45歳の独身男女 2/14 30~50歳の独身男女 ※男性のみ市内居住で有職者に限る
参加料	男性 5,000円 女性4,000円
募集方法	商工会議所全会員へのチラシ発送、HP掲載、新聞広報誌への広告掲載、Facebook、実行委員会における周知・広報
特徴・工夫	・1対1の自己PR→複数で円卓を囲むテーブルトーク⇒会場内自由のフリートークと、段階的に交流相手を増やすことで、人見知りな参加者も話しやすくなった。 ・参加男性を対象とした事前セミナーを行った。特にスナックのママを講師に迎え、男性の服装やアプローチ方法を学ぶミニセミナーが好評で、受講者からカップルも成立した(H29.2開催から男女とも説明会開催)
プログラム概要	事前:申し込み段階で職業・特技などの情報をもらい、プロフィールブックを作成 17:00~イベントスタート。1対1の自己PR開始。20人全員と3分間会話 18:10~第一印象カードの記入。気になる異性3名をリストアップしてもらい 参加者に公表はせず、MC、スタッフが両思いを把握するために使用 18:15~テーブルトークスタート。4つの円卓テーブルに分かれ、交流 第一印象カードの結果をもとに当該カップルを呼び出し、交流を促す 18:50~フリートークスタート。会場全体を使ってフリータイム 引き続き第一印象カードの結果をもとに交流を促す 19:55~告白カード記入。気になる異性1名の番号を記入・スタッフが集計 20:15~カップル発表。告白カードの結果をもとに両思いであればカップル成立 二次会サービス券と後日市内飲食店で使える飲食券をプレゼント 20:25~告白ラストチャンス。告白カードでカップルにならなかった方が、 気になる異性を呼び出し、告白。成功するとカップル成立 20:30~イベント終了
好評だった点	「商工会議所主催ということで安心感がある」という声をいただいた。そのためか他の婚活イベントでは女性の集客に苦労しているという話をよく聞かすが、当イベントは女性から先に定員に達している。
運営上の苦労	・年齢の幅を細分化して複数回開催としているが、「参加者の年齢層が広すぎる」という声がある。 ・イベント中どうしても上手く話に加われない人が出てしまうため、MC・スタッフが積極的に声掛けしなければならなかった。 ・募集が多く、毎回男女合わせて20名近くお断りすることになっているが、会場のキャパシティや当日交流できる人数の上限を考えると、募集拡大もしにくい状況。

主催者	鶴岡商工会議所 青年部
タイトル	鶴岡婚活物語「あなたは私の婿になる」
開催日時	2016/11/20(日) 16:00~19:00
会場	市内ソーシャルプラザ バンケットホール
参加者数	男性:27人 女性:30人
参加条件	(年齢)年齢25歳~49歳までの独身 (住い)県内在住 (女性)婿養子を希望する方 (男性)婿養子に行ける方
参加料	(女性) 4,000円 (男性)3,500円
募集方法	商工会議所HP、青年部HP・FB、会報折込、公共施設・青年部会員事業所にチラシ配置。地元機関誌掲載。
特徴・工夫	・婿養子に来てもらいたい女性に主体を置いたスタイルで開催することにより、女性の参加率が高くなり、男性も婿養子に行ける方を対象にする事で、より“結婚”を前提に意識した参加となることから高いカップルの成立が期待できる。 ・参加される方に事前に写真が付いたプロフィール用紙を作成していただき、男性側と女性側にそれぞれ掲示し、開始前のチェックにより気になる異性の絞り込みをしていただいた。 ※プロフィール用紙には、直接話しにくい「親との同居」についてOK・NGなど質問も。
プログラム概要	15:30~受付開始 16:00~スタート・・・女性を先に円卓テーブルに配置(固定) ヴッフェ形式 16:10~自己紹介タイム 17:00~フリータイム 17:10~女性からの男性指名タイム 17:25~男性からの女性指名タイム 17:45~女性からの男性指名タイム 17:55~フリータイム 18:25~マッチングカード※気に入ったお相手の番号を記載 18:30~集計作業※マッチング 18:40~カップリング発表
好評だった点	・プロフィール用紙による開始前の事前のチェックが出来る点。 ・指名タイムによる気になるお相手との2人きりの会話と、フリータイムで会話のできる時間を十分に設けた点。 ・婿取り企画であったこと。
運営上の苦労	・会飲物と会話の邪魔にならない程度サイズの軽食、スイーツを準備。 ・青年部スタッフが全員会場内にいると、参加者が気になる事から会場内には最低限の人員を配置し裏方に回った。 ・男性、女性ともお互いに参加人数の状況を気にされていることから、ある程度集まらないと申込みで踏み切らない様子もうかがえる。 ・男性にもう一步積極性がないため、アプローチしやすいようにテーブルマスターという形でスタッフを配置し、スムーズな会話となるよう配慮した。

別紙 参考情報（成功事例 詳細版）

主催者	佐久商工会議所 青年部
タイトル	佐久っと婚活パーティー
開催日時	2015年9月12日(土)9:40～19:30
会場	市内観光名所
参加者数	男性:40人 女性:40人
参加条件	25歳～45歳位 石川県・富山県の独身女性、市内の独身男性
参加料	女性3,000円(新幹線往復代込み)、男性6,000円
募集方法	HP、北陸地方の広告媒体、メディア・報道機関
特徴・工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・男性は9月5日(土)に開催した「男子力アップ講座」(19:00～21:00)へ参加できる人に限定。女性への話し方やエスコート、身だしなみ等を学んだことで自信や意欲がわいた。 ・女性は北陸からの参加とした事で、自分の地元では恥かしく参加しずらくても市外で(新幹線往復付き3,000円。観光、食事、お土産付という)観光気分でお得に参加できる事。 県を越えた婚活で多数のメディアでの周知もあり定員を超える女性からの参加に繋がった。(実施前に関係商工会議所へ了解済み)
プログラム概要	北陸新幹線開通記念事業として実施。
	富山駅・金沢駅出発
	9時22分着 佐久平駅 (バス移動)
	9時50分～佐久市市民創生センターにてご対面、イベント、軽食等
	13時40分～ バスにて市内観光(以降バスの昇降時に席チェンジ)
	野沢成田山(「びんころ地蔵尊」にカップル成就のお願い)～長野牧場
	コスモス街道～バラダ(佐久平を一望)～
16時30分～ 複合商業施設『こてさんね』で交流パーティー(カップル発表)	
19時30分 『こてさんね』発	
20時03分 新幹線発(自由席) バスにて佐久平経由	
好評だった点	<p>9割が初めての場所での婚活で開放感のあるイベント内容、観光、ご当地の食事など終始リラックスできたようで、12組のカップルが成立。8割の女性が今後もこのような企画の開催を希望しました。</p> <p>うち1カップルは、昨年無事に結婚した報告をいただきました。</p>
運営上の苦勞	<p>県を越えた取り組みだった為、北陸の各駅まで青年部数名が迎えに行き、佐久平駅まで誘導した。事前連絡や入金確認等の作業が煩雑。</p> <p>補助金が新幹線代や食事代等は対象外だったため事業費負担が大きい。事業費200万円(うち市からの補助金35万円)</p>

主催者	さいたま商工会議所青年部
タイトル	さいたま婚活2016
開催日時	2016年11月12日(土) 14:00-19:00
会場	さいたまスーパーアリーナ TOIRO
参加者数	男性:150名 女性:150名
参加条件	市内在住在勤の独身の男女 25歳～45歳
参加料	1人3000円 男女共通
募集方法	市報、会議所会報誌折込チラシ、メンバー店舗・駅へのポスター掲示、申込はWEBのみ
特徴・工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・申し込みはWEBのみ(事務の簡素化、親等による代理申込によるキャンセル防止) ・参加費は事前に振込(今年度より) ・参加者は事前に個人情報かわからない範囲で、参加者情報のWEB閲覧可能。 例)Aさん 趣味 職業 相手に求める事 など ・11/5に男女別での事前説明会とセミナーを開催 ・当日は男女2人組でないと参加できないクイズ・占いを開催 ・孤立する人がいないよう、また話したい相手がいる場合、青年部メンバーがコーディネーターとしてフォロー ・告白タイムはなし
プログラム概要	事前:参加費振込、WEB閲覧情報の入力、相手に渡すプロフィールカードの準備
	11/5 男女別事前説明会 各2時間
	11/12 14:00 開会・セレモニー
	14:25 各テーブルごとに自己紹介タイム(配置は事前の占いにより)
	16:15 以後フリータイム
	17:00 クイズチャレンジ
18:30 中締め	
19:00 終了	
好評だった点	<ul style="list-style-type: none"> ・青年部メンバーによるコーディネーター ・市による後援の安心感
運営上の苦勞	<ul style="list-style-type: none"> ・企画、700名近い応募者と300名の参加者の管理、WEBでの問合せ対応、入金チェック、当日の運営までほぼすべて青年部で対応。青年部のマンパワーがなければとても成立しない事業である。 ・それでも会議所に多くの電話問い合わせがあり、中には特にこちらに非があるわけではないがクレーム的なものもある。 ・参加人数が多いため中には変わった方もおり、それに対するクレーム的なものもある。

別紙 参考情報（成功事例 詳細版）

主催者	上野商工会議所 ・ 伊賀市商工会
タイトル	恋のHAPPY大作戦 春が来た、婚活パーティー ～メイクをしてパーティーに出よう～
開催日時	平成28年 3月 6日(日) 15:00～20:00
会場	上野フレックスホテル
参加者数	男性:44名 女性:43名
参加条件	伊賀市に関心を持つ独身の男女 25～45才位
参加料	男性 7,000円 女性 3,000円
募集方法	商工会議所HP、商工会議所会報誌掲載、チラシ配布、開催場所のホテル、伊賀市地区市民センターにチラシ設置、各社新聞記事掲載
特徴・工夫	①参加者のプロフィール一覧表を作成し参加者に渡す。 自己紹介の時の本人を深く知る資料となる。 (氏名なし)年齢・職業・趣味・好きなタイプ・アピールポイント ②本人の名前、番号が相手からみてわかりやすいようにネームをつくる。 ③男女別々に受付をし、対面するまで男性は講師による勉強会 女性は、メイクの後エコグラムによる目で検討し両者対面させた。
プログラム概要	14:30 受付 15:00 男性:心のメイクセミナー 女性:プロのメイク体験 16:20 自己PR 18:20 ゲーム 価値観2択ゲーム ・デートの場所⇒自然の山等orテーマパーク ・食事⇒ 和食or洋食 ・休みの過ごし方⇒ インドアorアウトドア ・動物 ⇒ イヌ派 or ネコ派 ・性格 ⇒ 話し上手 or 聞き上手 18:50 食事 19:50 カップル誕生 20:00 終了
好評だった点	・募集予定人数より多くの参加での開催の中、広くいろんな人と出会う機会があった。 ・男性の勉強会で自身を持って話すことが出来た。 ・女性もワンポイントメイクであったが自分の個性をPR出来、ゲーム、立食パーティーへと気持ちよくのぞめた。
運営上の苦労	・男性の参加者が多く女性の参加者がそれに比べて少なく男女の数を揃えるのに苦労した。 ・男性の参加者のメンバーが半数位が以前にも参加した人で、その人達をむげに断ることも出来ず、女性からは、男性参加者の魅力に欠けるとの声が出ている。

主催者	吉野川商工会議所青年部
タイトル	LOVE♡TRAIN 2016
開催日時	2016年11月13日(日)8:30～19:30
会場	中野うどん学校琴平校、金毘羅宮、セントラルホテル鴨島
参加者数	男性:30人 女性:30人
参加条件	20代～40代の独身の方
参加料	無料 但し、飲食代として男性5,000円、女性3,000円が必要
募集方法	市役所の広報、当所ホームページ、各店にポスター配布、ケーブルテレビ
特徴・工夫	今回で3回目となる2016年は列車を貸し切り(過去2回は貸し切りバス)、讃岐うどんで有名な香川県琴平町にある中野うどん学校において、うどん打ち体験と、近くにある恋の成就となる金刀比羅宮において参拝し、黄色の御守りを受け取る。また、列車内において男女の交流を目的としてゲームやカラオケを行い、最後はセントラルホテル鴨島において告白タイムを行う。
プログラム概要	8:30～8:45 受付(セントラルホテル鴨島) 8:50～9:00 移動(徒歩)JR鴨島駅へ 9:15～11:37 列車移動(車内で自己PRタイム)JR琴平駅へ 11:40～11:55 移動(徒歩)中野うどん学校へ 12:00～13:30 中野うどん学校(うどん打ち体験)と昼食 13:30～14:30 金毘羅宮において参拝(幸福の黄色い御守り) 14:48～17:05 列車移動(車内でビンゴゲーム等)JR鴨島駅へ 17:10～17:20 移動(徒歩)セントラルホテル鴨島へ 17:45～19:00 告白タイム 19:00～ イベント終了
好評だった点	中野うどん学校においてうどん打ち体験を通じて、男女3組(6人)が1つのグループとなり、男女の交流が図れることができた。また車内では、プロフィールカードの交換によって話をするきっかけ作りとなった。また、毎年、司会はよしもとの芸人を採用しており、雰囲気盛り上げられた。
運営上の苦労	参加者の募集において、開催前及び当日においてキャンセルする者がいたことや、観光客で賑わう場所であるため、参加者を識別させることが困難であった。また、今回はJRを採用したため、参加者やスタッフの乗り遅れ等の心配が発生した。